



ご存知ですか？図書館ボランティア

館内で、黄色いエプロンをして書架の整理をされている方を見かけたことはありませんか？

この方達が、図書館ボランティアの皆様です。

右京中央図書館は、多くのボランティアの皆様にサポートしていただいています。

今回のU.C.Lib通信では、こうしたボランティアの皆様の活動に感謝の気持ちをこめ、臨時増刊号として紹介します。

図書館ボランティアの皆様と交流会を実施



いつも熱心に活動していただいている図書館ボランティアの皆様と職員との交流会を、臨時休館中の2月1日に行いました。

交流会では

「図書の修理方法を教えてもらえる機会をつくってほしい。」

「請求記号(本の背表紙に貼付している番号)がわかる表がほしい」

「利用者の方から質問された時にどう対応したらよいか」

などの意見が出され、ボランティアの皆さんが図書館をより使いやすくしようと熱意を持って活動していただいていることを感じました。ありがとうございます。

右京中央図書館では、現在22名の方にボランティア登録をいただいています。今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

図書整理・修理ボランティア



本の返却や、本棚の本を請求記号順に整理しています。
毎週1回2時間程、定期的に活動しています。



セロテープをはがす作業
が一番大変です

セロテープは劣化し、
変色するので、本には
禁物です。
もし、本が破れても、
セロテープで貼らずに
そのまま図書館まで
持ってきてください。

本の修理をしています。
はずれたページを糊付けしたり、セロテープをはがして
図書用のテープで直しています。

読み聞かせ・読み語り連続講座



読み聞かせに関わる全ての方を対象とした勉強会です。小学校で図書ボランティアをされている方や小さなお子さんをもつお母さんなどが参加されています。平成22年度から実施し、今年度も昨年度に引き続き6回実施しました。毎回多くの方に参加いただき、活発な情報交流が行われています。

この講座の運営にも、講師やアドバイザーとして多くのボランティアの皆様が関わっています。来年度も連続講座を実施していく予定です。興味のある方は、ぜひご参加ください。

行事ボランティア



絵本サークル「クローバー」の皆様が、平成24年11月3日に開催された「子ども読書フォーラム」におきまして「平成24年度京都市子どもの読書活動優秀実践団体」として表彰されました。おめでとうございます。毎週月曜日に「赤ちゃんからのおたのしみ会」をいただいています。



「おたのしみ会」を毎月第2・第4土曜日の午後2時から、「赤ちゃんからのおたのしみ会」を毎週月曜日の午前11時から、絵本コーナーの「おはなしのへや」で開催しています。毎回多くの子もたちや保護者の方にご参加いただき、笑顔あふれるひとときになっています。

京都市図書館では、図書館の業務(図書の整理や書棚への返却作業)をお手伝いいただける図書館ボランティアの方を随時募集しています。興味を持たれた方は図書館職員までお尋ねください。京都市図書館ホームページでも詳細をご覧ください。(http://www2.kyotocitylib.jp/?page_id=93)皆様のご応募をおまちしております。